

校長室便り

令和元年5月 21日(火) No. 3
土佐清水市立下ノ加江小学校
校 長 宮地 由美
Tel/Fax 0880-84-0031

思い出に残る修学旅行！

5月15日(水)から、修学旅行(広島方面)に行っていた6年生が2泊3日の日程を終え、元気に帰校しました。6年生の保護者の皆さんは、お土産話を子どもたちからたくさん聞いたことと思います。

1日目は、大和ミュージアムを見学した後、マツダスタジアムで野球観戦をしました。きっと、広島ファンの熱い応援とともに子どもたちも大声援をおくったことでしょう。

2日目の午前中は、広島で平和や命の尊さについて、見て、聞いて、心でじっくり感じ学んだ時間だったことと思います。生きることの大切さ、平和の尊さ、そして自分たちの力で平和を伝え、守っていくことなどを語り部さんから聞いたことでしょう。みんなで平和への祈りを込めて折った折り鶴は、学校を代表して、原爆により白血病となり亡くなった佐々木貞子さんの像の下に納めてきてくれました。

そして3日目は、お楽しみのNEWレオマワールド。一緒に行った他校の友だちとも仲良くなり、思う存分楽しんだ半日だったそうです。

子ども達は、行く先々の活動で、その場の状況を把握し、周りの友だちのことを気かけながら「自主的」に行動することができていたそうです。また、「きちんとメモをとりながら学習をすること」も、「あいさつ」も、「集合時間を守ること」もきちんとできていたと聞きました。このような行動力や表現力がやがてこれから求められてくる力につながるのではないかと、自発的な行動から能動的(自分から他者に働きかけるさま)な行為につながっていくのではないかと感じました。10年先、20年先の社会は、今よりもさらにグローバル化が進むと言われています。周りにいる人と良好な人間関係を構築しながら仕事をする時代になるとも言われています。2泊3日の様々な活動の様子を聞いていて、“さすが下ノ加江っ子”と、頼もしくうれしくも感じました。

6年生が修学旅行に行っている間、学校はどうだったかというと…。5年生がしっかりと下級生をみて活動してくれました。これまで上級生がしてくれたことを思い出し、手本にしながら活動していたように思います。上級生が行動で手本を示していたことにうれしさを感じるとともに、これが、下ノ加江小のよき伝統となってくれることをこれからも期待したいと思っています。

保護者の皆様にはいろいろな面(旅費・準備・早朝の見送り・お迎えなど)でご協力いただき、本当にありがとうございました。





盛り上がった応援



心に刻んだ
平和学習

テレビ局での
体験



おいしかった
お好み焼き



みんなで活動の
ふり返し



「読もっか」にたくさん掲載されています！

今年度に入り、1ヶ月半が過ぎました。この間、5名の児童の記事と1名の児童のイラストが、高知新聞のこども記者だより「読もっか」に掲載されています。子どもたちのがんばりがとてもうれしいです。掲載された記事の中から2つ紹介します。掲載された記事は玄関掲示板に掲示しています。是非御覧ください！

自信持つて最上級生

六年 藤沢然一

ついに六年生になりました。小学校の最上級生です。児童会では副会長になったので、今年は今までよりもっと大きな声であいさつをしたいと思います。

五年生で自信をつけることを知りました。この一年の行動に生かして、中学校へそのままつなげたいです。

お母さんが来てくれた

五年 上野琉聖

参観日がありました。

一時間目からきんちようしていました。

二時間目には、ドキドキして手がふるえていました。

三時間目では（言いまちがえたらどうしよう）と思って、不安になってきました。

四時間目は、（あと一時間で来る）と思うと、不安が高まりました。

いよいよ五時間目。みんなのお母さんが次々としてきました。ほくのお母さんは弟を見にいかないといけないので、まだ入ってきませんでした。じゅ業が始まって十分がすぎたころ、お母さんが来てくれました。ほつとしました。かなり時間がたって、ふりむいてみると、もうお母さんはいませんでした。弟のじゅ業を見に行ったのです。ほくはお母さんが来てくれただけでうれしかったです。家に帰ると、お母さんがほめてくれました。次の参観日ではもっとがんばりたいです。

下ノ加江小の「あたり前」を増やそう！

4月から子どもたちに話し続けていることがあります。それは、「下ノ加江小のあたり前を増やそう」ということです。

“凡事徹底”という言葉がありますが、例えば、『あいさつ』はその一つです。朝、友だちや先生に会えば「おはようございます。」と元気な声であいさつします。また、学校にいらっしゃったお客さんに会えば「こんにちは。」とあいさつをします。このことが、自然とできる人になって欲しいと願っています。

『整理整頓』も同様です。玄関で靴を脱いだとき、トイレでスリッパを脱いだとき、ロッカーにランドセルや荷物を置いたとき、そうきんを干すとき・・・整理整頓して置く。

家庭ではいかがですか？学校だからするのではなく、家庭でも地域でも、生活の中のどこでも、誰に対してもできて欲しいですね。



1

Ⅱ 他の人とのかかわり

時と場に応じた言葉づかいや態度

人は、
「礼儀」という形を
大切にするこゝで、
心を通わせ合つ。
礼儀は、
真心の表れだ。
あなたは、
相手への真心を
礼儀で伝えていきますか。

あいさつ
「おはようございます」
「行ってきます」
「こんにちは」
「さようなら」

言葉づかい
・電話の受け答え
・大人の人の話し方

動作
・相手の話を最後まで聞く
・食事のマナーを守る
・順番を守る
・相手の目を見てあいさつをする

**礼儀は、心と心を通い合わせる
「かけはし」です。**